

1. 取組を実施した背景・課題

- ◇東南アジアやアフリカにおいて冷凍サバの需要が拡大
- ◇ベトナムのTPP加入に伴う関税障壁の撤廃による輸出マーケットの拡大
- ◇銚子地区における生産者・凍結加工業者における冷凍サバ輸出拡大機運の上昇

2. 事業の目的

- 輸出拡大の障害である積出港までの陸送ルートおよびドライバーの確保
- ベトナム国内需要(10kg箱製品)に対応した梱包ラインの整備
- 輸出業務に携わる関係者間の情報共有の推進

3. 協議会構成員の概要

協議会構成員	生産調整	<ul style="list-style-type: none"> ■銚子市漁業協同組合 ■全国水産加工業協同組合連合会
	加工	<ul style="list-style-type: none"> ■全銚子市水産加工業協同組合 ■株式会社 大國屋
	流通	<ul style="list-style-type: none"> ■株式会社 三協 ■有限会社 サトーシーフーズ
外部委託先	システム構築	■オンウェブ株式会社

4. 初年度の取組と成果

(1) コンテナトランスファーステーションの整備



- 協議会構成員(株)三協が設備したコンテナトランスファーステーションの利用を開始
- 冷凍コンテナの長期保管が可能に
- ☞トレーラーヘッドやドライバーが確保できるまでの時間調整により**効率的な輸送を実現**
- ☞令和元年度におけるシャーシ・電源の利用回数はのべ**235回**、**5,875トン**の冷凍サバ輸出の効率化に貢献

(2) 10kg段ボール箱によるサバの梱包ラインの整備



- 従来の15kg箱ラインとの併用による効率化
- ☞生産の効率化により**5%の人件費節減**
- 10kg箱製品の輸出により新規マーケットを開拓
- ☞ベトナム向けの令和元年度の冷凍サバ輸出額は**約2億7,000万円**となり、前年比**前年比約5倍の売り上げ**を実現
- ☞輸出された冷凍サバの平均単価は前年対比**8.75%向上**し、高付加価値化を実現

(3) 情報共有システムの構築



- 関係各社が情報を共有できるシステムを整備
- 登録する加工業者各社の加工内容や取り扱い原料等の情報を掲載
- ☞加工業者間での原料の融通や委託加工等、**地域内の連携による効率的な生産体制**を構築
- ☞システムを活用した冷凍加工業者と通関関係者の連携により、**効率的な輸出を実現**

5. 今後の課題と対応方策

- ①**コンテナトランスファーステーション稼働率のさらなる向上**☞コンテナを輸送するドライバー不足の解消とアフリカ向け冷凍サバ輸出の促進による稼働率向上
- ②**情報共有システムの利活用推進**☞構築した情報共有システムのさらなる有効な利活用方策を検討し、効率的な生産・流通・輸出体制を確立